

平成20年第3回 鬼北町議会定例会

第3回鬼北町議会定例会が、9月18日、29日、10月15日の3日間開催されました。議案14件、認定2件、発議2件、意見書1件が原案どおり可決・認定されましたが、認定12件（平成19年度一般会計決算および特別会計決算）が審議未了となりました。

◎議案（14件）

- ▼鬼北町議会議員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例について
- ▼鬼北町特別職の職員で非常勤のもの報酬等に関する条例の一部を改正する条例について
- ▼鬼北町公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について
- ▼鬼北町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について
- ▼鬼北町監査委員条例の一部を改正する条例について
- ▼鬼北町有代替バス条例の一部を改正する条例について
- ▼愛媛県市町総合事務組合規約の一部変更について
- ▼愛媛地方税滞納整理機構規約の一部変更について
- ▼平成20年度鬼北町一般会計補正予算（第2号）について
- ▼歳入歳出予算の合計をそれぞれ

71億8,160万円としました。
▼平成20年度鬼北町国民健康保険診療所特別会計補正予算（第2号）について
|146万円を追加し、歳入歳出予算の合計をそれぞれ3億1,960万円としました。
▼平成20年度鬼北町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）について
|322万3千円を追加し、歳入歳出予算の合計をそれぞれ1億5,331万2千円としました。

- ▼平成20年度鬼北町浄化槽市町村整備推進事業特別会計補正予算（第1号）について
|98万6千円を追加し、歳入歳出予算の合計をそれぞれ5,655万5千円としました。
- ▼平成20年度鬼北町介護保険特別会計補正予算（第1号）について
|336万1千円を追加し、歳入歳出予算の合計をそれぞれ12億5,227万2千円としました。
- ▼平成20年度鬼北町水道事業会計補正予算（第1号）について
|収益的支出の予定額を102万9千円追加し、総額を3億8,218万7千円としました。資本的収入の予定額を700万円追加し、総額を

1億9,074万6千円、資本的支出の予定額を700万円追加し、総額を4億677万5千円としました。

◎認定（14件）

- ▼平成19年度鬼北町一般会計決算の認定について
- ▼平成19年度鬼北町用品調達特別会計決算の認定について
- ▼平成19年度鬼北町住宅新築資金等貸付事業特別会計決算の認定について
- ▼平成19年度鬼北町老人保健特別会計決算の認定について
- ▼平成19年度鬼北町国民健康保険特別会計決算の認定について
- ▼平成19年度鬼北町国民健康保険診療所特別会計決算の認定について
- ▼平成19年度鬼北町成川溪谷休養センター特別会計決算の認定について
- ▼平成19年度鬼北町節安ふれあいの森特別会計決算の認定について
- ▼平成19年度鬼北町農業集落排水事業特別会計決算の認定について
- ▼平成19年度鬼北町浄化槽市町村整備推進事業特別会計決算の認定について
- ▼平成19年度鬼北町介護保険特別会計決算の認定について
- ▼平成19年度鬼北町日吉簡易水道特別会計決算の認定について
- ▼平成19年度鬼北町水道事業会計決算の認定について
- ▼平成19年度鬼北町病院事業会計決算の認定について

◎発議（2件）

- ▼鬼北町議会会議規則の一部を改正する規則について

▼鬼北町議会事務局処務規程の一部を改正する訓令について
◎意見書（1件）
▼新たな過疎対策法の制定に関する意見書（案）について

一般質問

山本 勤 議員

◎町政改革と財政改善策について

問 行政改革と財政改善策について。平成17年度から現在までに取り組んできた主なものは、団体への補助金の見直し、日吉診療所の入院施設の廃止、15施設への指定管理者制度の導入、公用車運転業務の外部委託、定員管理の適正化等があるが、今後も、スクラップ・アンド・ビルドの徹底による組織の規模の適正化や、定員管理の一層の適正化などに取り組みたい。財政改善策は、公債費負担の適正化を図る必要があることから、公的資金の補償金なしの繰上償還制度を活用し、翌年度以降の元利償還金を抑制することとしている。中長期計画の普通建設事業は、各年度の普通建設事業の量、後年度以降への効果等を再検討し、新規借入地方債の抑制に努め、ソフト、ハードを含め、事業を行うに当たっては、真に必要な事業なのかどうかを慎重に検討し、行っていないかなければならないと考えている。さらに、公営企業会計等への繰出金の見直しを行い、各会計とも独立採算制を重視し、基準外の繰出金についても計画的に削減